

様式第二号の八（第八条の四の五関係）

産業廃棄物処理計画書

令和 5 年 5 月 19 日

青森県知事 三村 申吾 殿

提出者

住 所 青森県三沢市大字三沢字淋代平116番地3101号

氏 名 一般財団法人 三沢畜産公社

理 事 長 富 田 哲

電話番号 0 1 7 6 - 5 9 - 3 5 6 7

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	三沢市食肉処理センター
--------	-------------

事業場の所在地	青森県三沢市大字三沢字淋代平116番地3101号
---------	--------------------------

計画期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日
------	--------------------

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	9321
---------	------

② 事業の規模	2,300頭処理／日
---------	------------

③ 従業員数	69人
--------	-----

④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙 1
------------------	------



産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項			
(管理体制図) 別紙 2			
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
①現状	【前年度（R4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃アルカリ
	排出量	701t	1,644t
	(これまでに実施した取組) ・汚泥の堆肥化		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃アルカリ
	排出量	830t	1,600t
	(今後実施する予定の取組) ・汚泥の堆肥化		
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	(分部している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)		
②計画	(今後分部する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)		

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（ R 4 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃アルカリ
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組) ・ 汚泥の堆肥化		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃アルカリ
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) ・ 汚泥の堆肥化		

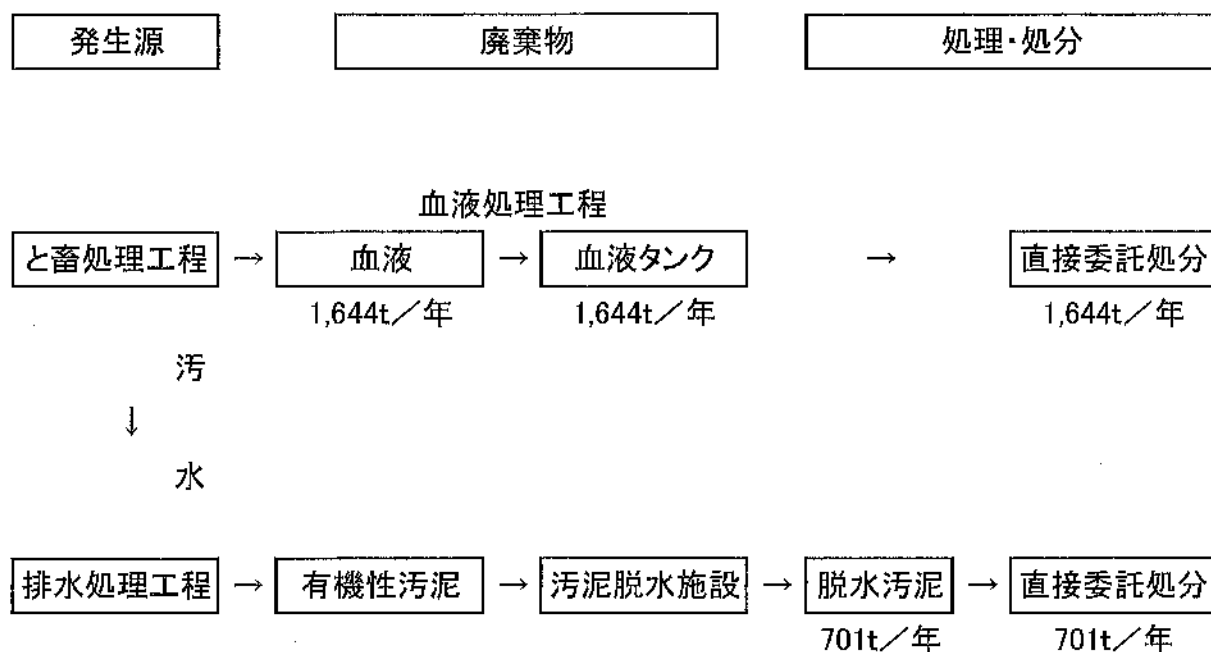
自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（ R 4 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃アルカリ
	全 処 理 委 託 量	701t	1,644t
	優良認定処理業者への処 理 委 託 量	0 t	0 t
	再生利用業者への処 理 委 託 量	701t	1,644 t
	認定熱回収業者への処 理 委 託 量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処 理 委 託 量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組)		
	・適正な委託処理を行った。		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃アルカリ
	全 処 理 委 託 量	830 t	1,600 t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	830 t	1,600 t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) ・ 適正な委託処理を行う。		
※事務処理欄			



廃棄物処理フロー図

管理体制図

